

プログラム

10月24日(日)

8:30 受付開始

8:50 開会の挨拶 会長 小野寺 憲治(横浜薬科大学)

セッションⅠ [炎症・アレルギー・痛み]

座長：西堀 正洋(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科)
日塔 武彰(横浜薬科大学)

9:00~9:20 **0-24-1** ICR マウスの特徴を有するヘアレスマウスのヒスタミン感受性の検討

○樋口 順哉、山下 弘高、田中 宏幸、永井 博弼、稲垣 直樹

岐阜薬科大学 機能分子学大講座 薬理学研究室

9:20~9:40 **0-24-2** 苦参に含まれるアレルギー疾患感受性遺伝子発現機構を標的とする新規抗アレルギー成分の単離と同定

○金山 知代¹⁾、水口 博之¹⁾、加藤 周平¹⁾、成相 祐希¹⁾、柏田 良樹²⁾、
根本 尚夫³⁾、高石 喜久²⁾、福井 裕行¹⁾

1) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 分子情報薬理学、
2) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生薬学、
3) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 機能分子合成薬学

9:40~10:00 **0-24-3** ヒスタミン誘発疼痛関連行動における脊髄グリア細胞の関与

○波岡 陽子¹⁾、溝口 広一¹⁾、小松 生明²⁾、勝山 壮³⁾、渡辺 千寿子¹⁾、
櫻田 司²⁾、櫻田 忍¹⁾

1) 東北薬科大学 機能形態学教室、2) 第一薬科大学 薬品作用学、
3) 東北薬科大学 臨床薬剤学教室

10:00~10:10 休 憩

セッションⅡa [中枢神経系]

座長：大森 健守(横浜薬科大学)
菱沼 滋(明治薬科大学)

10:10~10:30 **0-24-4** 小脳血管障害後の嘔気・嘔吐症状に及ぼす抗ヒスタミン薬プロメタジンの治療効果

○中里 直美¹⁾、櫻田 和男¹⁾、鯉田 俊哉²⁾、黒澤 崇四²⁾、大森 健守³⁾

1) NTT 東日本伊豆病院 薬剤室、2) NTT 東日本伊豆病院 理学療法科医師、
3) 横浜薬科大学 薬理学研究室

10:30~10:50 **0-24-5** 食物の属性を条件刺激とした嫌悪学習における扁桃体中心核ヒスタミンの役割

○石塚 智子¹⁾、裕 哲崇²⁾、室谷 知孝^{3,4)}、大和谷 厚³⁾、大浦 清¹⁾

1) 大阪歯科大学 歯学部 薬理学講座、2) 朝日大学 歯学部 口腔生理学分野、
3) 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻、4) 神戸大学 医学部

10:50~11:10 **O-24-6** Organic cation transporter (OCT)-3による虚血脳保護効果

○秦 龍二¹⁾、小笠原正人²⁾、朱 鵬翔¹⁾、曹 芳¹⁾、山内 広平³⁾、前山 一隆²⁾、
阪中 雅広¹⁾

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 機能組織学分野、
2) 愛媛大学大学院医学系研究科 薬理学分野、
3) 岩手医科大学医学部 呼吸器・アレルギー・膠原病内科

11:10~11:20 休 憩

座長：金丸みつ子(昭和大学医学部)

11:20~11:40 **O-24-7** ヒスチジンとジフェンヒドラミン併用による脳梗塞縮小効果

○劉 克約¹⁾、足立 尚登²⁾、元木 敦子³⁾、入澤 友美⁴⁾、平賀 徳人⁵⁾

- 1) 岡山大学医学部薬理学、2) 馬淵診療所、3) 京都第二赤十字病院、
4) 公立能登総合病院、5) NTT 東日本関東病院

11:40~12:00 **O-24-8** 視床下部ヒスタミン機能を制御する機構について

○千葉 政一¹⁾、後藤 孔郎¹⁾、和佐本 諭²⁾、正木 孝幸¹⁾、加隈 哲也¹⁾、
吉松 博信¹⁾

- 1) 大分大学医学部第一内科、2) 大分大学医学部医学科

12:15~13:00 ランチョンセミナー(先着 150名)

座長：谷内 一彦(東北大学大学院 医学研究科)

共催：協和発酵キリン(株)

「日本発の第2世代抗ヒスタミン薬」

～オロパタジン塩酸塩の創製から現在のデータまで～

大島 悦男(協和発酵キリン研究本部)

13:00~13:10 休 憩

13:15~14:00 特別講演1

座長：稲垣 直樹(岐阜薬科大学)

S-1 痛みとかゆみの受容におけるヒスタミン受容体の役割

櫻田 忍(東北薬科大学 機能形態学教室)

セッションⅡb [中枢神経系：精神機能とヒスタミン]

14:00～14:50 特別講演2

座長：大和谷 厚(大阪大学大学院 医学系研究科)

S-2 向精神薬とヒスタミン

伊藤 千裕(東北大学大学院 医学研究科 精神科)

宿泊者チェックイン開始可能 原則として15:00より

ミニシンポジウム

座長：山西 嘉晴(横浜薬科大学)

[抗ヒスタミン薬とQOL～眠気からインペアード・パフォーマンスの障害の現実～]

14:50～15:20 M-1 抗ヒスタミン薬の鎮静作用とインペアード・パフォーマンス

○田代 学¹⁾、谷内 一彦^{1,2)}

1)東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター サイクロトロン核医学研究部、
2)東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野

15:25～15:50 M-2 抗ヒスタミン薬の鎮静作用に関する定量的構造活性相関

○植沢 芳広¹⁾、菱沼 滋²⁾、庄司 優²⁾、毛利 公則¹⁾

1)明治薬科大学 臨床薬剤学教室、2)明治薬科大学 薬効学教室

座長：高田 孝二(帝京大学文学部)

15:55～16:20 M-3 断続的眼球運動速度解析法を用いた抗ヒスタミン薬による鎮静作用の定量的評価の検討

○神山 紀子¹⁾、保田 晶子¹⁾、保田 国伸²⁾、内田 直樹³⁾、大林 真幸¹⁾、
小林 靖奈¹⁾、山元 俊憲¹⁾

1)昭和大学 薬学部 臨床薬学教室、2)ライフガーデン中央クリニック、
3)昭和大学 医学部 第二薬理学教室

16:25～16:50 M-4 記憶認知に及ぼす抗ヒスタミン効果：
近赤外分光法を用いたヒト薬理脳画像研究の構築に向けて

○辻井 岳雄¹⁾、増田 早哉子²⁾、山本 絵里子²⁾、酒谷 薫¹⁾、渡辺 茂²⁾

1)日本大学 医学部 脳神経外科系 光量子脳工学分野、
2)慶応義塾大学 論理と感性の先端的教育研究拠点(CARLS)

セッションⅢ [臨床と基礎からみた抗ヒスタミン薬の理想像について]

16:55～17:45 特別講演3

座長：山内 広平(岩手医科大学 医学部)

S-3 H₁受容体拮抗薬の薬理作用から見た臨床現場での使い方 —from the bench to Clinic—

川内 秀之(島根大学 医学部 耳鼻咽喉科学講座)

17:45～18:10 休 憩 宿泊予定者は部屋へのチェックインをしてください。

17:50~18:10 イブニングセミナー受付

18:10~19:00 イブニングセミナー 座長：松木 則夫(東京大学大学院 薬学系研究科)
共催：ユーシービージャパン(株)、グラクソスミスクライン(株)

抗ヒスタミン薬の薬理作用と今後の展望
～理想の抗ヒスタミン薬を求めて～

亀井 千晃(岡山大学 名誉教授)

19:00~19:20 休憩・移動

19:20~21:20 懇親会

21:20~21:50 理事会

ミニシンポジウム2 座長：見尾 光庸(就実大学 薬学部)
前山 一隆(愛媛大学大学院 医学系研究科)

[秋の夜長とマストセル]

22:00~22:20 **M2-1** マスト細胞顆粒中に存在する β -ヘキソサミニダーゼの生理的役割
○福石 信之、栗原 大輔、大野 茜、村上 真也、照屋 勇人、松井 敦聡、
赤木 正明
徳島文理大学 薬理学教室

22:20~22:40 **M2-2** マスト細胞と TSLP
○平澤 典保
東北大学 大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野

22:40~23:00 **M2-3** 紫外線によって誘発されるヒスタミン遊離と皮膚炎症反応について
○見尾 光庸
就実大学薬学部 薬効解析学分野

23:00~23:20 **M2-4** マスト細胞における Ca 流入機構とヒスタミン遊離：
Calcium-activated Ca channel (CRAC) の存在とその作用
○前山 一隆¹⁾、劉 爽¹⁾、張 蓓¹⁾、清井 武志²⁾
1) 愛媛大・院・医 統合生体情報学講座薬理学分野、
2) 愛媛大 総合科学研究支援センター

23:20~23:40 **M2-5** RBL-2H3細胞における抗原抗体反応に対する胆汁酸と
その analogues による抑制作用について
○吉井 美智子、多羅尾 愛、岩佐 直美、吉田 恵子、田中 ふみ、
小澤 光一郎
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 治療薬効学研究室

23:40~ 集中討議

セッションⅣ [ヒスタミンの機能的役割におけるトピックス]

座長：樋口 宗史(新潟大学大学院 医歯学総合研究科)

- 8:30~8:50 **0-25-1** ヒスタミンH₁受容体シグナルにより調節を受けるアレルギー疾患感受性遺伝子群
- 福井 裕行¹⁾、大岸 弘敬¹⁾、近藤 勇人¹⁾、黒田 若奈²⁾、北村 嘉章³⁾、水口 博之¹⁾、武田 憲昭³⁾
- 1) 徳島大学 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 分子情報薬理学分野、
2) 屋島総合病院 耳鼻咽喉科、
3) 徳島大学 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 耳鼻咽喉科学分野

- 8:50~9:10 **0-25-2** 咀嚼刺激はヒスタミン神経系を活性化させストレス性の海馬記憶低下を早期に回復させる
- 小野 弓絵¹⁾、片岡 烈²⁾、小野塚 實¹⁾
- 1) 神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学教室、
2) 神奈川歯科大学 成長発達歯科学講座 歯科矯正学教室

- 9:10~9:30 **0-25-3** ヒスタミンH₃受容体が見出す各種抑制機能
- 十川 紀夫¹⁾、十川 千春¹⁾、大山 和美²⁾、格 日勲¹⁾、秦泉寺 紋子^{1,3)}、宮脇 卓也³⁾、北山 滋雄¹⁾
- 1) 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯科薬理学分野、
2) 岡山大学 歯学部 RI 実験施設、
3) 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯科麻酔・特別支援歯学分野

9:30~10:00 休憩

10:00 チェックアウトタイム 10時までにチェックアウトの手続きをしてください。

座長：服部 裕一(富山大学大学院 医学薬学研究部)

- 10:00~10:20 **0-25-4** ヒスタミンH₁受容体のラット動静脈平滑筋における分布
- 合田 光寛、村瀬 真一、樋口 宗史
- 新潟大学大学院 医歯学総合研究科(医学系) 薬理学教室

- 10:20~10:40 **0-25-5** Histamine 誘発血管反応に関する薬理学的研究
- 楢原 由生未¹⁾、服部 紗代¹⁾、小山 敏広²⁾、高取 真吾¹⁾、川崎 博巳¹⁾
- 1) 岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 臨床薬学、
2) 岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 医薬管理学

座長：大野 勲(東北薬科大学)
平澤 典保(東北大学大学院 薬学研究科)

- 10:40~11:00 **0-25-6** 移植術後糖尿病に対するヒスタミンの効果の基礎的検討
- 高橋 英夫¹⁾、劉 克約¹⁾、和気 秀徳¹⁾、森 秀治²⁾、西堀 正洋¹⁾
- 1) 岡山大学 薬理学教室、2) 就実大学 生体情報学

11:00～11:20 **O-25-7** 運動負荷による骨格筋の疲労に対するヒスタミンの効果について

○八百板(新島) 富紀枝¹⁾、土谷 昌広²⁾、大津 浩³⁾、谷内 一彦⁴⁾、
中川西 修¹⁾、丹野 孝一¹⁾、菅原 俊二⁵⁾、遠藤 康男⁵⁾、只野 武¹⁾

- 1) 東北薬科大学 薬理学教室、2) 東北大院 歯 加齢歯科学分野、
3) 東北大院 工 応用量子医工学分野、4) 東北大院 医 機能薬理学分野、
5) 東北大院 歯 口腔分子制御学分野

11:20～11:40 **O-25-8** ストレス誘発性喘息における μ -オピオイド受容体による
病態修飾の解析

○奥山 香織¹⁾、河野 資¹⁾、櫻田 忍²⁾、曾良 一郎³⁾、田村 弦⁴⁾、
大河原 雄一¹⁾、高柳 元明¹⁾、大野 勲¹⁾

- 1) 東北薬科大学 病態生理学教室、2) 東北薬科大学 機能形態学教室、
3) 東北大学大学院医学系研究科 精神神経生物学分野、4) 仙台気道疾患研究所

11:40 閉会の辞・次期会長挨拶

12:00 終了・解散